



千年の学校・文化講座・川根茶塾第1回講座

講演：お茶のある暮らし

千年の学校名誉学長（静岡文化芸術大学学長）熊倉功夫氏

千年の学校の文化講座は6月5日、川根茶塾開講式と併せて開催され、両講座の学生約60人が参加しました。フォーレなかわね茶茗館で開かれた本講座。今回は、同校の名誉学長である静岡文化芸術大学・熊倉功夫学長を招き「お茶のある暮らし」と題した講演会を開きました。

約1時間におよぶ講演で熊倉学長は「昔、タイのミエン地方では、お茶は飲み物ではなく漬物として食べていました。その後、中国にお茶が渡り、唐の時代になって広くお茶が飲まれるようになり、遣唐使によって、お茶の文化が日本にもたらされましたが、急須で飲まれるようになった歴史は浅く、それまではお茶は煎じて飲まれていました」と、興味深い茶の歴史が次々と語られました。

熊倉学長は、茶はただの嗜好品ではないと力説。「茶には、歴史や文化が数多く詰まっている。本町は、日本文化の担い手として、誇りを持って生産して欲しい」と訴えかけました。

講話終了後、学生からたくさん質問が投げかけられ、熊倉学長は一つ一つに丁寧に答えました。

講演終了後は、茶茗館の美味しい茶を茶室で味わいました。

rediscovery

バスケットが好きだから 川根高等学校男子バスケットボール部部长 板谷雅治・2年



わたしたち男子バスケットボール部は、6人の選手とマネージャー1人の計7人と、少ない人数で活動しています。現在の目標はウィンターカップでの1勝。少人数でもできることを常に意識し、前向きに日々練習に励んでいます。

高校入学前からバスケットをやっていた人もいれば、入学してから始めた人もいて、レベルは個人差がありますが、

とにかくみんなバスケットボールが本当に大好きなんです。練習が厳しくて、投げ出したくなる時もありますが、部員同士が声を出し合い、励ましあって乗り越えています。これからも、試合に向けて走力をつけ、どのチームにも走り負けないようなチームになりたいと思っています。

休日の練習には、外部コーチの前田修児さんが来てくれます。前田さんはバスケットボールに詳しく、わたしたちに必要な技術を適切なタイミングでアドバイスしてくれます。わたしたちに合った練習メニューも増やしてくれました。今後、意識して実践的な練習を積み、試合に生かしていきたいです。

現在の男子バスケットボール部は、3年生が2人来てくれていて、なんとか試合に出られる状況です。しかし、ウィンターカップを終えると、3年生は完全に引退。部員が4人になってしまいます。

ウィンターカップを最後に、川根高校としてはもう公式戦には出られないのです。淋しいですが、部員一人一人のバスケットボールに対する気持ちは



部員一人一人のバスケットボールに対する気持ちはとても強いと話す板谷雅治さん

とても強く、何よりも親やOB・OGの皆さんや先生方など、周りの皆さんに応援してもらえることが心の支えとなっています。だから引退するまでの間、感謝の気持ちを決して忘れることなく、全員でバスケットボールに真剣に取り組む、さらに楽しみたいと思っています。

わたしは川根高校最後の男子バスケットボール部部长として、自分だけではなく、仲間にも厳しくし、しっかりとめていこうと思っています。

練習をするにあたってOB・OGの皆さん、地域の皆さんにもお世話になると思います。温かい応援をよろしくお願いします。

column

より良い品を より安く
オザワマート

お酒、たばこの販売を始めました！
営業時間：午前9時～午後7時 ※8月17日はお休みします
川根本町上長尾 ☎56-1108 FAX56-1109

窓（村の市）、村の窓（下泉駅そば）

8月7日開店（予定）

窓の定休日：第一火曜日・村の窓の定休日：水曜日

営業時間：午前10時～午後3時

志太榛原地域救急医療センター（藤枝市）

8月1日から、診療時間が「午後10時まで」に変わります。

【問】生活健康課 ☎（56）2222